

**提案授業Ⅰ** (9:20～10:05)

	教科等	授業会場	単元・題材名
多様性理解	国語	3 C 教室	いろいろ見つけたよ お話の中のわたし
教科専門性	算数	1 A 教室	かたち はっけん
ICT	理科	3 A 教室	電気の通り道 明かりをつけよう
カリマネ	生活	1 C 教室	ようちえんのともだちと いっしょにあそぼう
若手校内研修	図画工作	図工室	シャボンでつくろう 海のものかたり
教科専門性	外国語	6 B 教室	Original menu for you! 心も体も喜ばせたい!

**提案授業Ⅱ** (10:25～11:10)

	教科等	授業会場	単元・題材名
教科専門性	社会	6 A 教室	調べて発見! ～戦国の世の統一～
ICT	算数	5 B 教室	単位量あたりの大きさ ～速さ編～
若手校内研修	理科	理科室	金属、水、空気と温度 物の体積と温度
教科専門性	音楽	音楽室	声のひびき合いを感じて
ICT	体育	アリーナ	マット運動 ～クルッと回ってピタッ と止まって gymnast ～
カリマネ	総合	6 C 教室	ふるさと秋田 幸せ都市計画
多様性理解	特別活動	4 B 教室	みんなが認め合う学級に なるために

**#各教科等の専門的な視点から学習者をきめ細かに見取る教員の資質向上**


よく水が飛ぶ水鉄砲を作ろうとしたけれど、友達が飛ばした風に舞う発泡スチロールをねらったり、山の上から溶岩のように流れる水で遊んだりして、他にも楽しい遊び方を見つけることができたね。

子どもの目線で学びの文脈を捉え、教科等の専門的な視点からその価値を認めることで、子どもたちは学びの手応えを実感できるようになるだろう

第1回オープン研修会

2年A組「自然を使ったおもちゃをつくろう」の公開授業の様子から

## #ICTを活用した個別最適で協働的な学び

電池と豆電球のつなぎ方について自分や友達のお試し画像をタブレットでやり取りして整理したら、どんな場合に明かりがついて、どんな場合は明かりがつかないのかが分かってきたね。



思考の方法や結果の整理・分析の仕方を、子ども自らが決める際の選択肢にICTを取り入れることで、個別最適で協働的な学びが一層充実するだろう

3年理科 理科部自主公開授業「明かりをつけよう」の授業から

## #生活科・総合的な学習の時間を軸としたカリキュラム・マネジメント



幼稚園での遊びをもっともっと楽しくしたよ。そしたら1年生の新しい遊びが生まれたよ。国語や算数の学習にもつながったよ。

各教科等の学びを通して獲得した「学びのものさし」を、子どもたちが応用・発展させ、総合していく道筋が見える教育課程を構想することにより、自律した学び手の育成が一層推進されるだろう

5月の1年C組 音楽でストップ&ゴー遊びの様子から

## #若手教員の育成に資する校内研修デザイン

若手がそろって模擬授業をしてみると、一つの授業に対する見方が多様で、決して思い通りにはならないことは分かるし、指導上の課題を乗り越えるための自由なアイデアがたくさんもらえるし、わくわくするなあ。

急増する若手教員同士が学び合える環境を整えることにより、校内研修に参画する教員集団の意識が向上するだろう



第3回若手研修プロジェクト  
2年図画工作「シャボンでつくろう 海のものごたりに」の模擬授業の様子から

## #多様性理解につながる授業づくり



同じ体験をしたはずなのに、感じ方はいろいろだなあ。できるだけ多くの人に喜んでもらえるお祭りにするには、どのような改善案を考えたらよいのだろう。

得意・不得意、長所・短所、好き・嫌いなどの多様な価値観や特性を理解し合い、協力できる関係づくりを重視した授業づくりを通して、共生社会の基盤を形成することができるだろう

第1回オープン研修会  
4年A組「きらり みんなの笑顔があふれるまち」の公開授業の様子から

## 研究主題

# 自律した学習者を育てるⅡ

## 研究副題

子どもと教師でつくる  
「学びのものさし」 (2年次)

9

## 自律した学習者に必要な力

- ① 自らの現状を深く**分析**し、**目標を設定**する力
- ② 多様な学習方法を身に付け、状況に応じて適切なものを**選択**し、**活用**する力
- ③ 目標に照らして達成状況を**吟味**し、  
学習方法をよりよいものへと**修正**していく力

10

前研究（平成30年度～令和3年度）

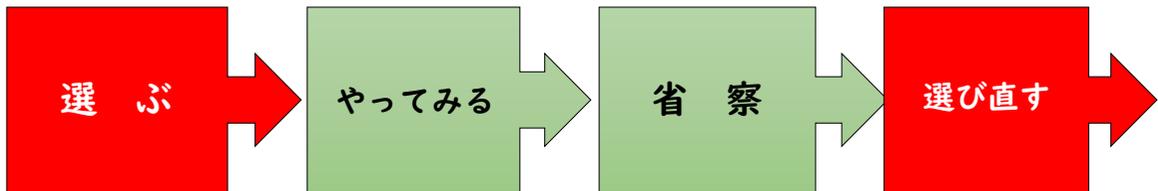
# 自律した学習者を育てる

-学びをつなぎ資質・能力を高める-

11

前研究の成果（平成30年度～令和3年度）

## ①各教科等における 「『自律した学習者』を育てる 学習のプロセス」の明確化



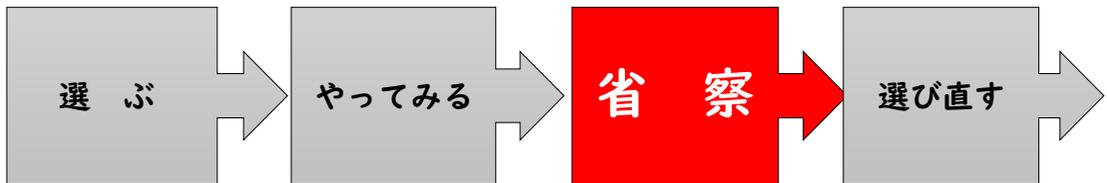
12

## 前研究の成果（平成30年度～令和3年度）

### ②選択・決定と協働の省察の 往還による学びの深まり



13



#### 協働的な省察

- ・ 困り事の相談
- ・ 比較・検討、吟味
- ・ 練り上げる

#### 個の省察

- ・ 自分の学びを再構築

14

## 前研究の課題（平成30年度～令和3年度）

- ▲子ども自身が学びの到達度や達成度を見定めることができる力を高めるための手立て

15

## 研究主題

# 自律した学習者を育てるⅡ

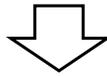
## 研究副題

子どもと教師でつくる  
「学びのものさし」（2年次）

16

## 学びのもののさしとは

学習者が自らの学習状況の  
到達度や達成度を見定める規準

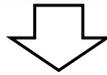


単元・題材の中で  
省察するために何度も働かせる

17

## 学びのもののさしとは

これからの学びの方向性を見いだし  
自ら学び進めるための指針



自らの学びを調整しながら  
各教科等の本質に迫っていく姿  
「自律した学習者」

18

## 1年次の重点

子どもの中に  
自己の学びを見つめる  
「ものさし」を生み出す手立て

19

## 1年次研究の成果

### 1 自己の学びを見つめ直す規準の 自覚を促す支援

- ① 困ったことや捉えが揺らいだことを表出  
する場面の設定  
→ 活動の目的意識を高める姿
- ② 共通点や相違点、多角的な考察を踏まえ、  
自分の解釈を説明する活動の設定  
→ 物事を捉えるための新たな視点を獲得する姿

20

## 1 年次研究の成果

### 1 自己の学びを見つめ直す規準の 自覚を促す支援

- ③ 目標に照らした到達度や達成度の根拠を  
具体化するしかけ

→ 自らの学びを分析的に見つめる姿

- ④ 仲間をモデルとしたり、フィードバックを  
得たりする場の設定

→ 必然性をもって自分の学びを見つめ直す姿

21

## 1 年次研究の成果

### 2 見通しをもちながらよりよく問題 解決する活動を位置付けた学習過程

- ① 教科等の原理原則を用いながら最適解を  
追究する活動の設定

- ② 「選ぶ→試す→修正する」活動が複数回設定  
された学習過程



よりよい問題解決のために思考し直す姿

22

## 1 年次研究の課題

- ①協働的な学びで生み出した「学びのもののさし」を基に、自ら学びを深めていくための手立て
- ②協働的な学びの中で「学びのもののさし」を共有するための手立て

23

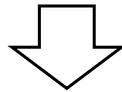
## 2 年次研究の方向

- ①問題解決できない理由や解決するための学習方略を見いだすために**自己評価能力**を高める
- ②自己評価に基づき達成状況に応じて適切に視点や学習方略を選択・決定する**自己調整能力**を高める

24

## 2年次の重点

「学びのもののさし」を  
更新するための手立て



「学びのもののさし」を更新し、資質・能力を高める子どもの姿の具現化を目指す

25

## 「学びのもののさし」の要素

### 教科内容

- ①見方・考え方  
各教科等の単元・題材に合わせて  
具体化・焦点化したもの
- ②学習方略  
認知方略・学習行動・学習環境

### 教材内容

- ③単元・題材で身に付ける資質・能力

## 「学びのものさし」の要素

### 教科内容

- ①見方・考え方
- ②学習方略

### 教材内容

- ③単元・題材で身に付ける資質・能力

①②③いずれか、もしくは全てが更新することで  
資質・能力が高まる

### 「学びのものさし」を働かせて自律的に学ぶ子どもの姿（2年生活科）



ここに力を入れてギュッと押すと水が勢いよく飛ぶね。前よりも水を勢いよく飛ばす方法を、友達と一緒に遊んでいたら発見したよ。キャップにたくさん穴を開けている友達もいたから、試してみようかな。

6月 第1回オープン研修会 2年A組生活科「自然を使ったおもちゃをつくろう」の公開授業の様子から

#生活科・総合的な学習の時間を軸としたカリキュラム・マネジメント

## 「学びのものさし」を働かせて学ぶ自律した学習者の姿（4年総合）



友達からのレビュー（相互評価）の中には、5点満点中、星3つの人もいたから、星が増えるように出店の出し物の内容を工夫したいね。

難しすぎるという意見もあったから、難しすぎても簡単すぎてもいけないね。初級・中級・上級と3つのコースをつくるのはどうかな。

6月 第1回オープン研修会 4年A組総合的な学習の時間  
「きらり みんなの笑顔があふれるまち」の公開授業の様子から

**#生活科・総合的な学習の時間を軸としたカリキュラム・マネジメント**  
**#多様性理解につながる授業づくり**

## 「学びのものさし」を働かせて自律的に学ぶ子どもの姿（3年算数）



身の回りには、円がたくさんあって見付けるのは楽しいな。

いつも見ている廊下のベンチの端にも円があったよ。ぼくはこの円を調べてみよう。

この円の中心や半径はどこだろう。端から端の長さは、直径だったはずだから、長さを測ってみよう。

7月部内研修会 3年B組算数科「円と球」の提案授業の様子から

**#各教科等の専門的な視点から学習者をきめ細かに見取る教員の資質向上**

## 「学びのものさし」を働かせて自律的に学ぶ子どもの姿（4年外国語活動）



前のグループは、商社役の先生に高い値段で商品を買って取ってもらっていたなあ。何か交渉の仕方に秘密がありそうだぞ。

↓

やったあ。笑顔でいていないに交渉したら、高い値段で買って取ってもらえたよ。英語だけでなく伝え方も大切なんだね。

7月部内研修会 4年C組外国語活動

「Do you have a pencil? トレーディング（貿易）ゲームを楽しもう！」の提案授業の様子から

**#各教科等の専門的な視点から学習者をきめ細かに見取る教員の資質向上**

## 校内研究の取組

### ・学習者目線での子どもの姿の見取り

子どもが

- ・「何をしたのか（do）」
- ・「何を考えたのか（think）」
- ・「どう感じたのか（feel）」
- ・「何をしなかったのか（want）」

4つの視点から見取る



## 校内研究の取組（6月オープン研修会より）

### 学習者目線で見取った子どもの姿を基にした協議

水にうかべる活動 → 海みたいにして  
 もっとよくしていこうとする姿  
 とめあそびを  
 いじめている

そわそわ、早く作りたい子  
 → タブレットの写真見せながら  
 友だちに説明

どう作りかえたかうれしそうに話す子  
 友だちのおもちゃから気付きを得る子

33

## 校内研究の取組（6月オープン研修会より）

### 学習者目線で見取った子どもの姿を基にした協議

他の子どもと活動  
 しながら、おもちゃ遊びが  
 変わっていった ⇒ のびのびと  
 活動できる  
 場や展開の  
 設定

（角度位置  
 風向）

友達と同じ物を作った  
 遊ぶ中でおもちゃ  
 変わっていく ⇒ 友達と比べながら  
 遊ぶ

34